

百十四銀行、地域創生へ企業版ふるさと納税仲介に注力

香川 +フォローする

2025年1月28日 5:00 [会員限定記事]

保存 印刷 共有



香川県三木町はネクストから企業版ふるさと納税の寄付を受け、感謝状贈呈式を開いた（17日、香川県三木町）

百十四銀行が香川県内自治体に向けた県外企業の企業版ふるさと納税を相次ぎ仲介している。2023年末の取り組み開始以降、約1年間で20件超を成立させ、寄付金額の累計は約2800万円に上る。東京など大都市圏にも支店を置いて取引先を有する強みを生かし、地元自治体の政策実現に貢献する。

企業版ふるさと納税では本社を置く自治体に納める法人税の一部を任意の他自治体へ寄付でき、寄付額の最大9割を法人関係税から控除できる。寄付の対象は、国が認定した自治体の地域再生計画に位置づけられた事業となる。

百十四銀行福岡支店の取引先で、中古車販売などの自動車事業を手がけるネクスト（北九州市）は香川県三木町に100万円を寄付し、17日に感謝状贈呈式に臨んだ。同社は三木町内に1店舗を持つほか、2月には同町で新店舗を開業予定だ。

同社の渡部雅孝社長はかつて四国一周旅行の経験があり、香川県の自然や人々の人柄に触れて「憧れを抱いていた」という。地元企業が三木町の店舗を閉店することになり、居抜きで出店する機会を得た。百十四銀行の仲介もあり「憧れの地でビジネスを拡大できる感謝を示したい」として寄付を決めた。

三木町は、寄付金を同町が進める「やさしく安全な郷土をつくるまちづくり戦略」の一環である公園整備に充てる予定だ。

百十四銀行が仲介した主な企業版ふるさと納税			
寄付企業	寄付先	寄付額	対象事業
ネクスト	香川県三木町	100万円	やさしく安全な郷土をつくるまちづくり
ティムス	高松市	100万円	高松城跡整備
カサイホールディングス	高松市	500万円	創造性豊かで人間中心のまちづくり
太陽技報堂	三木町	200万円	やさしく安全な郷土をつくるまちづくり

図表を保存

高松市には百十四銀行の仲介のもと、24年に自動車機部品製造業のティムス（愛知県豊田市）や、瀬戸内をコンセプトにしたレストランやホテルを運営するカサイホールディングス（東京・港）などからの寄付があった。

同行名古屋支店の取引先であるティムスは市が取り組む「高松城跡整備事業」を対象に100万円を寄付した。同社は「もともと本社があった名古屋市には、名古屋城という貴重な文化財がある。高松城も重要な文化財であり、今後も観光資源になってほしい」と寄付を決めた。高松市は寄付金を城の歴史を伝える施設「陳列館」の改修に役立てた。

百十四銀行は23年12月に高松市と、24年6月に三木町と企業版ふるさと納税の推進に関する契約を結んだ。香川県多度津町なども含め県内11市町と同様の契約を結んでいる。

寄付元の企業は主に大都市圏から募っている。同行は香川県や四国、岡山県などの近県に加え、東京や大阪、神戸、名古屋、福岡などに支店を持つ。

仲介にあたっては「縁を大事にしている」（同行地域創生部の長尾陽一郎席調査役）という。支社、工場、店舗などを県内に有していたり、社長が香川県出身であったりする企業に声をかけ、取り組みの意義を説明して寄付を促す。

百十四銀行は、経営計画で重点戦略として地方公共団体との共創体制の構築を掲げており、市町との企業版ふるさと納税に関する契約締結はその一環と位置づける。

地域の活性化は自行の発展にもつながると考え、観光商品の開発や自治体の観光基本計画のレビューなど、企業版ふるさと納税の仲介以外にも多様な業務に取り組んでいる。地域の課題解決に向けた取り組みの累計件数は23年度の23件。30年度までに6倍超の150件をめざす。

（鈴木泰介）



速報ニュース

- 10:31 外為10時 円相場、伸び悩み 156円台後半 中値「ドル不足」の声
- 10:23 横綱豊昇龍が誕生「気魄一閃で精進」モンゴルから6人目
- 10:23 ソニーG、CEOに10時社長 吉田氏は会長に専念
- 10:17 堀場清子さんが死去 詩人、女性史研究者
- 10:11 埼玉・八潮の道路陥没、トラック運転手の救更新 助活動続く

日経からのお知らせ

- 割引料金で勧誘する偽サイトにご注意ください
- キャリア採用の応募を受け付けています
- あなたに合った電子版の使い方をご紹介
- 初週2/5まで！日経電子版が2カ月無料

アクセスランキング

- DeepSeekは「灰色の白鳥」か NVIDIA株は急反発
- 「実質株主」把握しやすく、企業に開示請求権 法改正へ
- キリン、高級ビール「一人負け」よなよなと10年越し共闘
- 個人主導でNVIDIA9%高 レバETFに最大資金、警戒なお
- 文春、フジ社員関与の内容訂正 会食誘ったのは「中居氏」



特集記事 (PR) はこちら

- ChatGPTをちょっとずつ勉強、営業活動を効率化 生成AIを動画で学ぶNIKKEIリスクリング
- がん治療のこれから 遺伝子解析が開く治療の可能性 中外製薬「がんゲノム医療」に迫る
- 【新発想ポケット】本革レザーバックパック 【未来ショッピング】
- 「新潮文庫」の謎 なぜ名作・傑作がそっくりなのか 課題解決の扉を開く日経 BizGate

2025年 1月20日

News Release

いい出会い ふくらむ未来 百十四銀行



三木町との企業版ふるさと納税の推進に関する契約に基づく寄附の実施および感謝状贈呈式の開催について

百十四銀行（頭取 森 匡史）は、三木町（町長 伊藤 良春）と2024年6月7日（金）に締結した企業版ふるさと納税の推進に関する契約に基づき、お客さまにふるさと納税にかかる情報提供を行っています。この度、福岡支店取引先 株式会社ネクストさまより三木町に対して寄附が行われ、三木町にて感謝状贈呈式を開催しましたので、下記のとおりお知らせします。

当行は、今後も「お客さま・地域社会との共存共栄」の実現に向けて、地域社会の持続的な発展に積極的に取り組んでまいります。

記

1. 寄附企業

- (1) 企業名：株式会社ネクスト（代表取締役 渡部 雅孝）
- (2) 取引店：福岡支店
- (3) 所在地：[本社] 福岡県北九州市八幡西区皇后崎 10 番 3 号
[軽スマイル高松店] 香川県木田郡三木町大字氷上 937 番 1
[eco スマイル高松店※] 香川県木田郡三木町田中 1006 番 1
※2025年2月オープン予定
- (4) 業種：自動車事業等

2. 寄附金額

100万円

3. 対象事業

「やさしく安全な郷土をつくるまちづくり戦略」事業

4. 贈呈式開催日

2025年1月17日（金）

【感謝状贈呈式の様子】



[左側より]
株式会社百十四銀行 黒川 裕之 取締役常務執行役員
三木町 伊藤 良春 町長
株式会社ネクスト 渡部 雅孝 代表取締役
株式会社ネクスト 高田 裕太 統括マネージャー
株式会社百十四銀行 三木町 原 靖貴 支店長

企業版ふるさと納税概要

国が認定した地域再生計画に位置付けられる地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附を行った場合に、法人関係税から税額控除する仕組みです。

本制度の活用により、地方公共団体にとっては新たな事業推進のための財源確保につながるほか、企業にとっては、地方創生プロジェクトを通じて新たな SDGs の達成への貢献や新たな事業機会の創出などを通じ、地方公共団体との新たな関係構築が見込めます。

9 企業と自治体間の連携を促す
11 社会課題の解決を促す
17 パートナーシップで目標を達成しよう

以上